

サポ かな

第261号 2023年1月5日発行

1



生み出そう！
世界を元気にする製品

違う自分で
話すって、
いいみたい

年頭のご挨拶

2

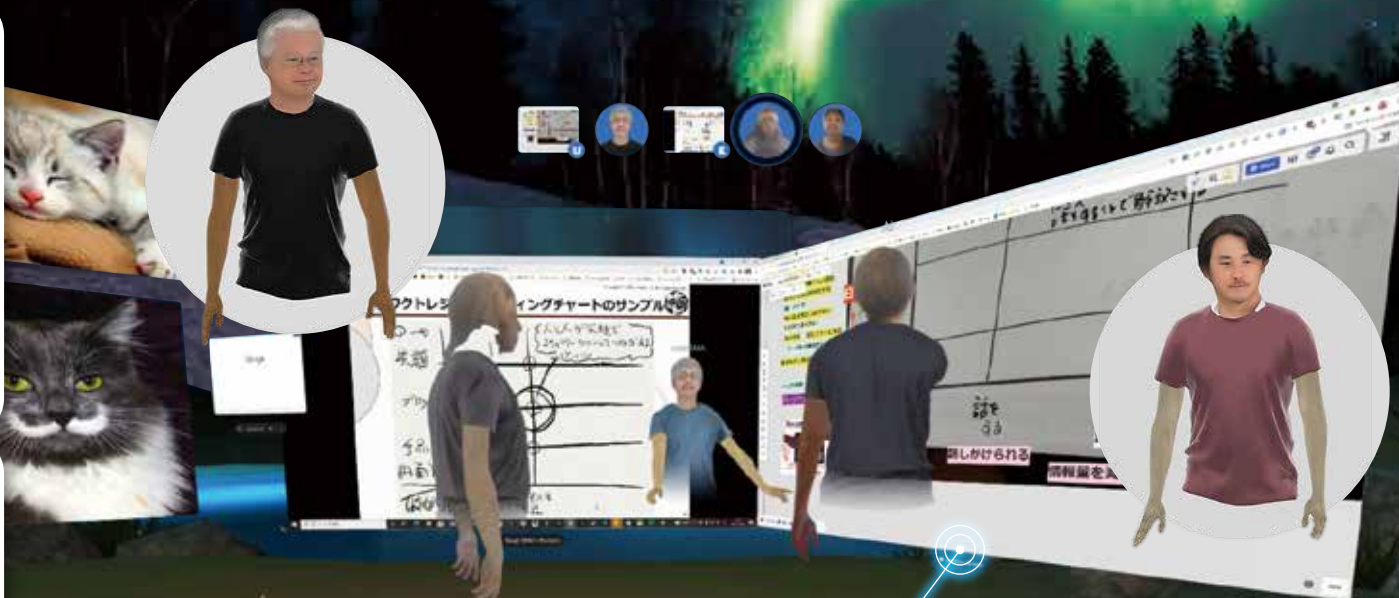


DX事始め
野菜レストランさとう

6

KBA来場者募集

10



株式会社enmono

P.4-5：メタバースでの
対話が進んでいる会社

2023年 年頭のごあいさつ



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

皆さまには、健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

県が展開する中小企業・小規模企業支援施策

ウクライナ危機や急速な円安の進行に伴う物価高騰等は、コロナ禍で落ち込んだ売上の回復に向け懸命に努力する中小企業・小規模企業の皆さまの収益に大きな影響を与えています。

こうした中、県では、ビジネスモデルの転換に要する設備導入経費への補助のほか、消費者の購買意欲を喚起するため、「かながわPay」によるキャッシュレス決済時のポイント還元や、商店街等が実施するプレミアム商品券発行事業に対する補助により、県内中小企業・小規模企業を支援してきました。

また、物価高騰等の長期化により、企業の支援ニーズは多様化・複雑化しており、県として、こうしたニーズにしっかりと応えていくため、昨年9月の補正予算において、KIPや商工会、商工会議所等の支援機関の体制強化や、事業協同組合が行う共同施設の設置に対する補助、中小企業の「稼ぐ力」を取り戻すためのビジネス転換や経営改善等に向けた資金繰り支援、さらには人材や技術などの経営資源の喪失を防ぎ、事業を継続していくための事業承継への支援等の予算を追加で措置しました。このようなさまざまな支援策を「パッケージ」にして、中小企業・小規模企業の事業継続をしっかりと支えてまいります。

(公財) 神奈川産業振興センターとの連携

こうした支援の効果を県内の中小企業・小規模企業に行き渡らせるためには、県の中小企業支援施策を担う中核機関であるKIPとの連携・協力が不可欠です。

KIPでは、県内中小企業・小規模企業の経営課題を解決するため、経営・技術等の専門知識を有する専門家による相談対応や、地域支援機関と連携した各種セミナーや相談会の開催のほか、DX推進やカーボンニュートラルの支援にも取り組んで

新年あけましておめでとうございます。

新しい年の幕開けを、皆さまとともにお祝いいたします。

新型コロナウイルス感染症は、いまだ収束には至らず、警戒を怠ることはできません。原材料・エネルギーの供給制約も徐々に緩和されつつあるとされていますが、現場では難しい対応が続いています。こうした厳しい状況の中ではありますが、神奈川県は、全体としては緩やかに持ち直してきております。長く厳しい経営環境が続いた県内中小企業・小規模企業の皆さまにとって、今年こそ、真の回復が実感できる年となることを心から期待しております。KIPとしても、県や国、市町村、各支援団体、金融機関などより緊密に連携し、皆さまのニーズに的確に対応することにより、皆さまの経営の改善と基盤強化のお役に立てるよう力を尽くしてまいります。

テクニカルショウヨコハマ2023でお会いしましょう。

さて、首都圏最大級の工業技術・製品の総合見本市「テクニカルショウヨコハマ2023」が、2月1日に始まります。今年のテーマは、「リアルに出会う。リアルに感じる。」で、工業技術・製品を実際に見て、触れて、知っていただくことに力を入れています。DX・カーボンニュートラルの取組紹介や各種セミナーも多数開催します。700社を超える県内外企業が参加するこの見本市は、ビジネスチャンスの拡大につながる絶好の機会です。ぜひご活用ください。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

皆さまに寄り添って経営課題の解決に取り組めます。

県内中小企業・小規模企業の皆さまは、経営改善、競争力強化に向けたイノベーション、デジタル化・DX推進、カーボンニュートラル・GXの取組や事業承継など、さまざまな課題に

いただいております。

また、企業の新分野への販路開拓を後押しするため、昨年9月には、都道府県の経営支援団体では初となる「オンライン商談ルーム」を開設するとともに、首都圏最大級の工業技術・製品に関する総合見本市「テクニカルショウヨコハマ2023」の開催など、中小企業・小規模企業のビジネスチャンスの創出に取り組んでいただきます。

このように、今年も、県はKIPとしっかりとタッグを組んで、中小企業・小規模企業の事業継続の支援に全力で取り組んでまいりますので、皆さまには、地域経済を活性化する担い手として、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆さまのますますのご発展と、KIPのますますのご活躍を心から祈念して、新年のごあいさつといたします。

神奈川県知事 黒川祐次



向き合いながら、日々企業経営に取り組んでいらっしゃることに存じます。KIPはこれまでも、皆さまが直面している経営課題の解決のために、相談対応、商談会開催、情報提供、設備貸与などさまざまな取組を進めてまいりました。昨年も新たな取組として「オンライン商談ルーム」を開設するなど、皆さまにとってより利用しやすいKIPを目指しております。今年も皆さまに寄り添い、役職員、スタッフが一丸となって全力で取組を進めてまいります。

皆さまの益々のご発展を祈念し、新年のご挨拶といたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

公益財団法人神奈川産業振興センター

理事長 茂木吉晴





お二方の全面サポートで、取材はメタバースで敢行

自分の顔や表情を表に出す必要がないアバターの外見を手にとると、参加者の発言量は増え、短時間で深い自己開示が進んだ。リアル空間での発言が他者を圧倒するような人よりも、普段は控えめな人の発言が目を見張るほどに増加するのも仮想空間ならではの光景。

前述のアルケリス藤澤氏は言う。「自社製品を生み出すには、**ワクワク**がキーワードだと思う。途中で、これやめちゃったほうが楽になって放り出したくなっても、それ以上に**ワクワク**とか、これがうまくいったら楽しいなっていうのがそれに打ち勝つんですね」。

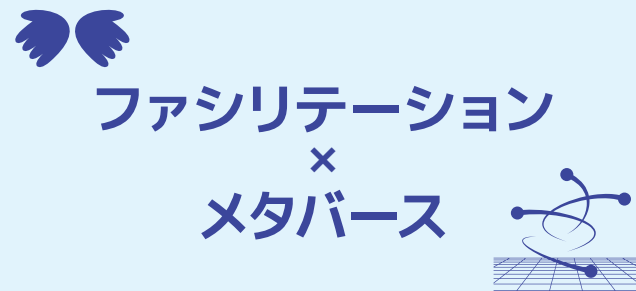
enmonoはなぜ、メタバースでの対話をサポートするのか？

- 「自分が本当にやりたいこと」は、心を開くことができる場で、対話によって気づくことができるから
- イノベーションにはSFのような自由な想像力が必要だから（30年前、SFで描かれた世界がいま現実に）

2つの思い

- 1 「やりたい！」をビジネスにするものづくりを、多くの下請企業に始めてもらいたい
- 2 自身がリストラのショックから立ち直った坐禅体験。心が満ちた先に生まれるアイデアを応援したい

これがenmonoのzenschool



- ファシリテーターの2人が、肯定される空間を作り出す
- アバターの外見で、自分も相手も表情が見えないため、自己開示する際の心理的ハードルがぐっと下がる
- 自己開示が進む→対話が進む→内発的動機がワクワク湧いてくる→創発が進む
- 2日間の集中講義→（1カ月後）事業計画発表→チーム単位でフォローアップし事業化支援（月1回／半年間）



代表取締役 三木康司氏（左）、技術担当取締役：宇都宮茂氏

株式会社enmono

主要事業：自社製品開発支援、研修サービスの提供
本社所在地：鎌倉市材木座4-5-25
<https://www.zenschool.jp/about-enmono>

参加者の声

- 肯定される空間への安心感がすごい
- リアルよりVRの方が余計な情報が入らず集中でき、素直に、すっきり考えられた
- 中小町工場というビジネス基盤は、自身の「ストーリー」とマッチすれば、強い独自性を備えた発信力を持つ「最高の武器」になる
- 社会に必要そうみたいな視点からしか考えていなかったが、想像していなかった方向に転がってすごく良かった
- 想像できない未来を引き連れてもらえる（エンジニアや投資先とつながることも）

〇〇が進んでいる会社シリーズ 10

メタバースでの対話

株式会社enmono
(エンモノ)

町工場をメーカーに！ オンリーワンを紡ぎ出す バーチャル禅空間でのファシリテート

本当にやりたいものづくりを応援

（株）enmonoは、町工場といっしょに自社製品開発をしているコンサルティング会社だ。生み出そうとしているのは、闘わない自社製品。価格競争に巻き込まれないブルーオーシャンで、楽しい“ものづくり”を目指す。自社の持っている技術から（例えば成長している市場で）何を開発できるかを考えるのではなく、開発者が秘めている**ワクワク** [本当にやりたいこと] にアプローチ。**ワクワク**が見えたら、自社技術を掛け算してオンリーワン製品を生み出す。

自社製品開発セミナー zenschoolの受講生は、2009年の開校から209名となった。立ち仕事の辛さをなくすアシストスーツ「アルケリス」の藤澤社長[4期生]や、最近では、月面探査ロボYAOKIを開発しNASAと契約した中島紳一郎氏[17期生]、空飛ぶクルマ開発で147億円を調達(2022.11現在)した(株)SkyDriveの福澤知浩氏[18期生]らを輩出している。

瞑想を生かし、アイデアを掘り起こす

zenschoolは、その名の通り、禅のような対話手法で内発的動機を取り出すワークショップだ。日常の空間から隔絶されディスカッションに集中できる場所と、発言は外に漏らさないなどの心理的安全性が担保される。

例えば「**ワクワク**を取り出すためのワーク」では、10歳のころの楽しかった記憶を辿ることから始まる（10歳というのは、代表の三木氏が一番楽しかった年齢らしい）。参加者は瞑想を通じてその時の感情を再現し、**ワクワク**を取り出す作業をする（**ワクワク**体験を話す）。「本当にやりたいこと」はそこに潜んでいる。

没入で対話が深まる仮想空間

リアルで行っていたワークショップは、コロナ禍でZoomに切り替えた。しかし、互いの存在感が感じられず対話が深まらない。そこで、VR (Virtual Reality ※1) が意識変容をもたらすとする学術的研究(※2)を参考に、VRを使った仮想空間(※3)を試したところ、「その没入感がかつてないような対話の深まりを実感できた」(三木氏)。



ワークショップ風景

※1 VR：コンピューターを用いて人工的な環境を作り出し、あたかもそこにいるかのように感じさせること。メタバースは、インターネット上に構築される仮想の三次元空間
※2 「VR空間における心理的影響の評価に関する検討」早稲田大学・モントリオール大学ら（日本建築学会環境系論文集 第78巻 第683号）
※3 2020.04～VR教育プラットフォーム「ENGAGE」を、2021.05～Spatial（米）が無料で開放しているメタバース空間を使用

「経営アドバイザー派遣」を利用し、本格的にデジタル化に着手！



当社の現状

- 勤怠管理は、従業員から希望日時をLINEで受付しシフト表に入力
- パート・アルバイトのタイムカードは手書きで記入
- 給与計算は月末にExcelに入力して社会保険労務士に支払額等の確定を依頼
- 給与は現金での手渡し

アプリ導入前

シフト集計	180分
給与計算	60分
給与封入	60分

給与計算だけで合計300分
社長は徹夜で作業することも



当社のデジタル化の第一歩

会計
給与ソフトと連動



アプリ導入後

合計作業時間が30分に短縮
短縮した時間は
付加価値の高い作業に注力

取組内容

- 勤怠管理にアプリを導入してタイムカードを無くし（アプリの使用料は月に数千円程度）、シフト作成作業等の時間が大幅に短縮できた
- 会計・給与ソフトと連動させることで給与支払いまでの時間が大幅に短縮。現金払いから銀行振込に

時間を大幅に短縮できたことで、調理や接客等の付加価値が高い業務に集中できるように



森 智亮
中小企業診断士
ITコーディネーター



濱田 良祐
中小企業診断士

IT活用、日々本当に運用できるところまで支援します！

DX支援アドバイザー

デジタルの導入に不安がある方、
第三者に取組状況を判断してもらい、
改善提案を希望される方、
KIPのDX支援アドバイザーが、
貴社のデジタル化をサポートします



小池 俊介
中小企業診断士
ファイナンシャルプランニング技能士



坪田 誠治
中小企業診断士
事業承継士

経営総合相談課 TEL 045 (633) 5201



デジタルの力、
うまく使って
売上UP、
コスト削減

DX事始め 第8回



DXとは

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。
(経産省2018年「DX推進ガイドライン」より)

飲食店こそDXを取り入れよう



野菜レストランさいとう（横浜市港北区）

JR横浜線・東急東横線 菊名駅から徒歩3分にある「野菜レストランさいとう」は、齊藤良治シェフがつくる野菜メインのヘルシーフレンチレストランだ。シェフは、前勤務先を退職して料理学校で西洋料理を学び、横浜市内の有名フランス料理店で修業の後、2005年に当店を開業。地元で「おいしい野菜が食べられる」、地産地消の名店と知られている。

社長以外は全てパート・アルバイト。社長の負担が激増

店は繁盛し順調に業績を伸ばしたが、社長一人で野菜の仕入れ、パート・アルバイトの勤怠管理や給与計算等を行うことととうとう限界がきた。さらに、カフェの新規出店やセントラルキッチンの建設も相次ぎ、早急に状況を改善する必要があった。

まず、神奈川産業振興センター（KIP）が実施している「企業経営の未病CHECK（※）」を活用し、現状の把握と課題の整理を行った。

（※）「企業経営の未病CHECKシート」を作成して、中小企業・小規模企業の経営者の皆さまに、経営状況が下降する前にその兆しに気づき、早期に必要な対策（「企業経営の未病改善」）を講じていただけるよう、その取組を支援しています

「企業経営の未病改善アドバイザー派遣」で業務の棚卸

専門家と一緒に、デジタル化の導入を前提に業務の棚卸を行った。単純作業はデジタル化し、付加価値の高い調理や接客、メニュー開発に集中できる環境の構築を目指した。



業務を1つずつ抽出して棚卸

株式会社ローカルフード 横浜市港北区菊名5-17-8 <https://www.restaurantsaito.com/>

築地（豊洲）のプロが芸術品と評した、
生グチを使った小田原蒲鉾

【超特選蒲鉾「梅鶴」 2本箱入】

【特徴】

- 生グチ配合比率：約80%、
身落とし歩合：29%以下
（旬のグチの良質な身の奥の部分だけを自社製すり
身に使用）
- 化学調味料無添加で雑味なし
- 塩分2.8% 塩はマリンソルトを使用
- 歯を押し返すような弾力と瑞々しいのど越し
- 蒲鉾板は、もみの木を使用（寒冷地で育ち年輪が
詰まっている、においが少ない等の理由）
- 2009年第61回全国蒲鉾品評会で「農林水産大臣
賞」受賞
- 梅鶴の名は、梅は上品・高潔、
鶴は長寿・天と地をつな
ぐ・夫婦円満の意味
- ¥7,560円
（税込・要予約）



【ほぼ原寸】

革新的な販路開拓。好調な売り上げ

「蒲鉾」の伝統は、幅広い世代に向けた販路開拓との両輪で守られている。本社で小売販売、スーパーや百貨店などへの卸売、EC販売とあらゆる角度で対応しているが、自社ECサイトの1つ「ムカチョウ・J.P」は、化学調味料無添加、身体に優しい味付けの練り物製品に特化。アトピー性皮膚炎や食物アレルギーを持つお子さんの母親たちから支持されている。

積極的な展示会出展や、若い世代で賑わう商業施設や地域の祭りにブースを出したり、昨年9月には蒲鉾、伊達巻を使ったメニューを提供する「CAFÉ & RESTAURANT やまじょう」をオープンさせ、顧客の反応をダイレクトに受け止めている。

従業員の写真から「いらっしやいませ」という声が聞こえてきそうな山上蒲鉾店のSNS。革新的な老舗企業から目が離せない。



伊勢神宮外宮奉納品の「絵馬鉾」
第56回全国蒲鉾品評会で「農林水
産大臣賞」を受賞した「極」をより
自然な旨みにした紅白蒲鉾と絵馬
鉾の焼印を押した蒲鉾板をセット
にした商品。板の裏に願い事を書
き込める



神奈川のピカイチ！ものづくり

原寸図鑑

【Vol.30】 山上蒲鉾店の 板付蒲鉾

江戸元禄の頃より米屋を200年間営んでいた当社は、1878年（明治11年）、蒲鉾製造販売業を開始する。相模湾で獲れる沖ギス、小ムツ等を原魚に、箱根山を水源とする早川と西丹沢山から流れる酒匂川が合流する深井戸の水を味方にした（小田原市浜町の海岸近くの地下水は、「水晒し」という蒲鉾づくりに重要なプロセスに最適なPH値で、この水脈に沿って蒲鉾店が並ぶ。「小田原かまぼこ通り」である）。以降145年に渡り山上蒲鉾店は、魚、水、技にこだわり伝統的な製造技法を向上させてきた。季節や漁獲海域により変化する鮮魚の身の締まり具合や脂の状態を五感で確かめながら、「生き物を相手に（上村純正代表）」研鑽を積み上げた先の、最高級蒲鉾を紹介する。



「かまぼこ三兄弟」

長男の上村純正社長（中央）は2015年に、水産練り製品製造で全国で3人目、小田原蒲鉾で初の、厚生労働省「ものづくりマイスター」に認定された名人だ



「光永（左）&尚平兄弟」

老舗の看板を守る、純正社長の息子たち。伝統的な蒲鉾の製造技法と、活発なSNSの情報発信でファンを掘り起こしてきた

魚、水、環境。変化する中で本質を守る

年々、魚が獲れなくなっている。そんな漁業環境の中、山上蒲鉾店は、原料となる魚の入手に手を尽くしている。

相模湾で獲れたギス、ムツは正時代から減少し、関東大震災後は現在の白グチ（イシモチ）を使う。黄海、東シナ海などで獲れたものが、焼津を経て朝6時には山上の工場に届く。たんばく質の結合度が高くなる深井戸の水をふんだんに使い、手作業ですり身の状態を確かめながら、理想の状態に微調整していく。

蒲鉾の製造工程は、

- ① 魚の頭切り
- ② 採肉
- ③ 水晒し
- ④ 脱水
- ⑤ 練り合わせ
- ⑥ 裏ごし（石臼）
- ⑦ 成形
- ⑧ 蒸し
- ⑨ 冷却



毎朝、製品ごとに試作品を作る。
付け包丁という専用の包丁で成形

山上蒲鉾店では全工程を小田原の自社工場で管

理する。「日々、これでもいいのだろうか？もっと美味しく作れるのではないだろうか？」と自問自答しています」（上村純正代表）。

神奈川県優良小売店舗表彰の表彰式を実施しました！

—2022「あなたのまちの、いいお店。」—

神奈川県優良小売店舗表彰 検索

県 商業流通課 TEL 045 (210) 5605

令和4年度神奈川県優良小売店舗表彰

県では例年、県内で中小小売業および飲食店を営む店舗の中から、真心尽くしたサービスと味や技が自慢の店舗を優良小売店舗として表彰しています。1976年から、一般社団法人神奈川県商工会議所連合会および神奈川県商工会連合会との共催により実施しているもので、今回で45回目になります。

11月28日(月)に、神奈川県庁本庁舎3階大会議場で表彰式が開催され、選ばれた33店舗の代表者の方へ、主催者を代表して、武井副知事から表彰状が手渡されました。

神奈川県知事・一般社団法人神奈川県商工会議所連合会会頭表彰(24店舗)

花松	横浜市中区	割烹 清風	藤沢市
マルハチ	横浜市鶴見区	Improve	藤沢市
寿々吉菓舗	横浜市泉区	ちいさな森のスイーツ もくもく	小田原市
本格派きもの処 志まくら	横浜市金沢区	浜松屋	箱根町
菓子工房 スグーリ	横浜市都筑区	厚木ハム	厚木市
スキンケアハウスみまつ	川崎市中区	SOL NACIENTE	平塚市
イシハラ i-box NOCTY店	川崎市高津区	ビストロオレンジ	鎌倉市
寿司 瀬	川崎市麻生区	Paint & Color Plaza	鎌倉市
カフェトガシ	相模原市中央区	GODDESS SURF CENTER	茅ヶ崎市
Bistro Masa Kiwami	相模原市緑区	かとう生花店	秦野市
溶岩窯パン工房 ブロートバウム	横須賀市	カフェダイニング アフェット	大和市
cake屋popo	横須賀市	レストランふるさと	海老名市

神奈川県知事・神奈川県商工会連合会会長表彰(9店舗)

Fatty's	葉山町
芦川酒店	大磯町
和飲食堂 湘南店	寒川町
スーパー大丸かとう	小田原市
パンの家あいあい	座間市
手打蕎麦 胡桃	綾瀬市
おかべ酒店	山北町
桃月堂製菓舗	相模原市緑区
四津屋商店	相模原市緑区



お一人お一人に武井副知事から表彰状が手渡されるとともに、記念品として県章入りのプレートが贈呈されました。過去に表彰されたお店の中には、店内にプレートを飾ってくださるお店もあり、大変喜ばれているようです。

今回の表彰店舗の中に、皆さんの知っているお店はありますか？ 地元のお店や、訪れたことのあるお店が受賞されると嬉しいものです。まだ訪れたことのないお店もこの機会にぜひ訪ねて、お気に入りのお店を探してみてください。

2月ごろには、今回の表彰店舗を紹介する冊子が、県内各地で配布されますので、そちらもご期待ください。

受賞されたお店の皆さん、誠におめでとうございます。



かながわ ビジネスオーディション2023

来場者・オンライン視聴者募集！

開催日 2023.2.1(水) 13:10~16:15 (予定)

かながわビジネスオーディションは、創業や新たな分野に取り組もうとする事業プランを評価するとともに発表の機会、ビジネスパートナーとの出会いの場を提供することを目的に開催しています。今年度もさまざまな分野から審査に通過した10件のファイナリストが「神奈川県知事賞」を目指し発表します。当日は、オンラインでのLIVE配信をするとともに、会場の熱気を肌で感じてもらうため、3年ぶりに会場にもご来場いただけます。ぜひこの機会にご覧ください。

※ 会場への来場は、今後の新型コロナウイルス感染症を鑑み、変更する場合がございます

ファイナリスト10名の熱いプレゼンをぜひ、ご覧ください。

- 1 スパイスキューブ株式会社
どこでも農業が世界を変える
- 2 株式会社いぶき
国家戦略特区とコンポストによる人と地球に優しい生活の創造
- 3 株式会社Creator's NEXT
AI謎解きゲームで地域活性化
- 4 株式会社ケンテック
洗浄のゼロエミッション化を実現する革新的小型洗浄装置「S-PCS」
- 5 有限会社竹林石材店
墓石や土木資材から空間デザインの商材に新分野展開し、本小松石の魅力を再発掘する。
- 6 株式会社mmガード
インフラ点検ソフト“違いがわかるAI”「Drone View」
- 7 株式会社SHO-CASE
建設業のDXを推進する、施工現場の労務安全管理システム「SHO-CASE」
- 8 株式会社染めQテクノロジー
大改修時代は染めQが担う！新技術「塗着補強」でモノの再生・延命化を！
- 9 株式会社AiCAN
データ利活用で職員の意思決定を支援する児童虐待対応支援サービス
- 10 株式会社Lively
社会問題である孤独を「聴く」で解消するLivelyTalk



来場およびオンライン視聴申込は
公式サイトにて受付しています
<https://www.b-audition.jp/>



かながわビジネスオーディション2023 検索

かながわビジネスオーディション 実行委員会事務局 (KIP経営支援部 創業新事業課)
TEL 045 (633) 5203

資金調達



売上などの減少でお困りの方へ

保証料率を引下げて資金繰りを支援します

売上・利益減少対策融資

■ ご利用いただける方

- ア：最近3カ月間もしくは6カ月間の売上高または売上総利益額（粗利益）の合計が、直近3年のいずれかの年の同期と比較して減少していることを取扱金融機関が確認した中小企業者等
- イ：新型コロナウイルス流行の影響により、最近1カ月の売上高または売上総利益額（粗利益）が前年同期比5%以上減少し、かつ、その後2カ月を含む3カ月の売上高または売上総利益額（粗利益）の合計が5%以上減少することが見込まれる中小企業者等（新型コロナウイルス要件）

■ 資金使途 運転 設備 借換

■ 融資限度額 8,000万円

■ 融資期間

ア：1年超10年以内
イ：運転：10年以内
：設備：15年以内
(据置1年以内を含む)

■ 融資利率

ア：1年超5年以内：年1.6%以内
5年超：年1.8%以内
イ：2年以内：年1.2%以内
2年超5年以内：年1.4%以内
5年超10年(15年)以内：年1.6%以内
※ カッコ内は設備資金の場合

■ 信用保証

神奈川県信用保証協会の保証が必要

■ 保証料率

ア：0.45~1.52%
イ：0.36~1.52%

■ 申込・相談

最寄りの県制度融資取扱金融機関

詳しくは県のホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/p845830.html>

キャンペーン

2月は神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進月間です

「ミラサポplus」をご活用ください！



活性化推進月間



ミラサポplus

県 中小企業支援課 TEL 045 (210) 5556

県は、「神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進条例」に基づき、毎年2月を「神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進月間」と定めています。月間中は、商工会・商工会議所等の支援機関で、イベントやセミナー、経営に関する相談会等を実施するとともに、経営者・従業員、創業希望者の方に役立つ施策を案内しています。

イベントや施策等の検索にあたっては、中小企業庁のWebサイト「ミラサポplus」(<https://mirasapo-plus.go.jp/>) をご活用いただけます。この機会にぜひ利用ください！

省エネ



かながわカーボンニュートラルセミナー開催

脱炭素のヒントが見つかる！

かながわカーボンニュートラルセミナー

検索

県 環境計画課 TEL 045 (210) 4083

「企業の脱炭素経営」に関する最新動向や、積極的な省エネ対策の取組事例、補助金情報などをご紹介します！（参加費無料、Webセミナー形式、事前申込制）

■ 動画公開期間 2023年2月17日(金)～3月10日(金)

■ 申込方法 県ホームページから申込(期限：2023年3月8日(水))

■ プログラム

- ①企業のカーボンニュートラル対策に関する講演(経済産業省、中小機構)
- ②企業の取組事例紹介((株)エナーバンク 他)
- ③補助金情報 等



海外動向



米国ライフサイエンス市場への参入支援の取組

日米友好関係を生かした事例を紹介！

神奈川県北米事務所(ニューヨーク駐在員) 鈴木 仁史
県 企業誘致・国際ビジネス課 TEL 045 (210) 5565

新型コロナウイルス感染拡大を契機として、検査や治療薬研究をはじめ、ライフサイエンス分野への需要と期待が高まっています。特に米国は世界最大の市場規模を有するため、多くの企業が参入を目指しています。今回は、神奈川県と友好提携している米国・メリーランド州と連携したライフサイエンス分野における企業支援の事例について紹介します。

グローバル・ゲートウェイ・プログラム

昨年9月、メリーランド州のホーガン知事が県知事を訪問し、3年ぶりに会談を行いました。この訪問中、同州はかながわサイエンスパーク(KSP)とライフサイエンス分野における国際的なベンチャー企業の創出・育成支援に向けた提携を行いました。同州が新たに始めた海外企業誘致および米国企業の国際展開支援「グローバル・ゲートウェイ・プログラム」で、KSPが日本のインキュベーション施設として初のパートナー機関となりました。



メリーランド州政府とKSPの署名式

バイオ分野の展示会で出展支援

昨年10月上旬、「Maryland BIO Innovation Conference」が開催され、約400社・団体が参加しました。県北米事務所では、県内のバイオ分野の企業支援のため、3年連続でこのイベントに団体参加枠を設け、7社の県内企業が参加しました。本格的な対面形式による開催となり、参加した県内企業は積極的に商談を行っていました。



Maryland BIO Innovation Conferenceの商談の様子

米国国立老化研究所(NIA)との関係構築

昨年10月下旬、県知事が同州を訪問しました。この訪米中、同州にある米国国立衛生研究所(NIH)傘下の国立老化研究所(NIA)を訪問し、アルツハイマー病・認知症の専門家であるマダブ・サムビセッティ上級調査官と面会しました。NIAでは健康寿命の延伸を目的とした研究を行っており、同調査官は県との連携にも積極的であり、さまざまな連携が期待されます。

今後も友好提携の関係を生かしながら県内企業の海外展開支援に取り組んでいきます。



NIAのマダブ上級調査官と黒岩知事の面談



コロナ禍で立地する商店街の来訪客が減り売上が大幅ダウン。集客のためにどんな活動を実施していけばよいか相談したい

のら猫Chaya (藤沢市)

主要事業：シフォンケーキ製造・販売
代表：安西伸子

<https://www.noranekochaya.com/>

[EC] <https://norachiffon.thebase.in/>



情報伝達体制を強化
Instagram &
ECサイトの新設

店舗販売

既存売上

新売上

分かりやすく特徴を伝える工夫を！

成果

- ・コロナ禍でも前期比約15%の売上拡大
- ・店頭看板やInstagramで店の存在訴求で、フォロワー数は100程度から、現在500程度と5倍に増加！
- ・店舗以外に、ネット販売とショッピングモールでの委託販売を開始し、新規チャネルを開拓

↓ 近隣の潜在顧客に対し、店舗の存在を目立たせたい
目立ちにくかった店舗を訴求する看板設置やチラシの配布等、新たな販促策の提案支援

↓ お客様が広報活動を行える体制をつくりたい
新規顧客やリピーター増加に向けInstagramを活用した分かりやすく鮮度の高い情報&映える商品写真の発信方法を支援

↓ 創業前からの思いを再整理して明文化し、ホームページ改修と、ネットショップの新設を支援。
おいしいシフォンときれいな水色のハーブティセットなど、自社ならではの商品メニューの実現を支援

↓ 自店のコンセプトを明確化し、商品価値を分かりやすくお客様に伝えたい
創業前からの思いを再整理して明文化し、ホームページ改修と、ネットショップの新設を支援。
おいしいシフォンときれいな水色のハーブティセットなど、自社ならではの商品メニューの実現を支援



よろずチャレンジで売上拡大！
ぜひご相談ください

神奈川県よろず支援拠点 TEL 045 (633) 5071

よろず支援拠点の提案

お客さまを笑顔にするふわふわの「招き猫シフォン」を
多くの人に知ってもらおう販売促進策

よろず
チャレンジ

コロナ禍を生き抜く
中小企業に
パワーを注入！

第9回



商品価値の再整理
SNSとECサイト
での情報発信
店舗存在のPR



【今回の担当者】
高橋玲子コーディネーター



KISTECからのご案内

最先端技術・製品が集まる「テクニカルショウヨコハマ2023」に出展します！

出展ブース：ニュー Working・Lifeスタイル/カーボンニュートラルにて、以下のテーマの展示を予定しています。

- 「抗菌・抗ウイルス/光触媒/トライボロジー関連の製品開発サポート」に関する試験研究紹介(※)
- 中小企業支援対象企業の成果物展示 (神奈川産業振興センターとの合同出展) (※Webサイト内展示のみ)

また、会場にて出展者セミナー「EVシフト・カーボンニュートラルに係るセミナー」を神奈川県と共催予定です。皆さまのご参加をお待ちしています。詳細・参加申込についてはテクニカルショウヨコハマの公式ホームページ (<https://www.tech-yokohama.jp/>) をご覧ください。

リアル展示

2023年2月1日(水)～3日(金) 10時～17時
会場：パシフィコ横浜展示ホールA・B・C

Webサイト内展示

2023年1月10日(火)～2月28日(火)



テクニカルショウ
ヨコハマ
はこちら

●(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 企画部 情報戦略課 連携広報グループ TEL 046 (236) 1500



調査結果

令和4年10-12月期 中小企業景気動向調査 業況DIは6.8ポイントの上昇 約3社に1社が価格転嫁できず

今回の総合の業況DIは、前期比6.8ポイント上昇の▲33.6となりました。前期の3カ月後見込よりも7.6ポイント上昇しました。経営状況では、売上DIは前期比14.4ポイント上昇の▲13.3、また、採算DIは同5.3ポイント上昇の▲36.5となりました。業種別の業況DIでは、製造業は前期比2.2ポイント上昇の▲27.6、建設業は同1.6ポイント上昇の▲19.7、商業・サービス業は同10.4ポイント上昇の▲40.8となりました。今後の総合の業況DIでは、3カ月後は現在比6.1ポイント低下の▲39.7、半年後は同5.1ポイント低下の▲38.7を見込んでいます。

「物価高騰に対する販売先への価格転嫁について」の質問では、最も多かった回答は「一部価格転嫁ができていない」(45.1%)で、次いで「価格転嫁したいが、できていない」(32.4%)、「ほぼすべて価格転嫁できている」(17.6%)、「価格転嫁の必要がない」(4.9%)の順となりました。また、「一部価格転嫁できている」について、その価格転嫁額の割合は「40～60%程度」が一番多く(38.7%)、次いで「20～40%程度」(24.7%)、「20%以下」(19.5%)、「60～80%程度」(17.1%)となりました。

約3社に1社が価格転嫁できておらず、昨今の物価高騰が多くの中小企業の経営にマイナスの影響を与えています。

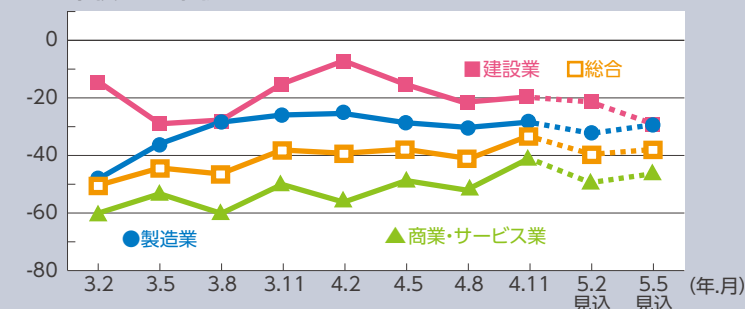
※ 調査結果の詳細はKIPホームページに掲載しています

●企画広報課 TEL 045 (633) 5101

調査概要

- ・調査期間(時期)：令和4年10-12月期(同年11月)
- ・回答数(率)：1,004社(50.2%)
- ・調査対象：県内中小企業2,000社
(製造業550社、建設業250社、商業・サービス業1,200社)
- ・分析方法：DI(Diffusion Index)※による分析
※業況等について、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値

業績DIの推移



下請かけこみ寺相談事例 かけこみ寺和尚が ズバッと回答 【買ったたき】



中小企業診断士
気風 和尚

神奈川県出身。中小企業者の下請問題に寄り添うこと14年、大きな悩みになる前の身近な相談者として年間600件の相談に当たる。好きな言葉は「秘密厳守」「相談無料」「匿名相談可能」。



今月のかけこみ事業者

内装工事業
(資本金300万円)

下請かけこみ寺 ☎ 0120-418-618

一方的な低価格要請。どう交渉したらよい？

【相談内容】

当社は内装工事を営んでおり、建築工事業のA社(資本金5,000万円)から、継続して内装工事を請負っています。

最低賃金の改定による労務費や、原材料価格、エネルギー価格などが上昇し、原価が高くなっている中で、A社の担当者から、他地域と一律の価格に見直すことを理由に、一方的に原価割れの値下げ価格要請がありました。どのように対処したらよいか困っています。

【ズバッと回答】

建設業は、下請代金支払遅延等防止法が適用除外となるため、次の1、2の法律が適用される取引と考えられます。

1. 令和4年7月に改定された下請中小企業振興法の振興基準(第4 第1項) 価格交渉・価格転換 ①毎年9月及び3月の「価格交渉促進月間」の機会を捉え、少なくとも年1回以上の価格協議を行うこと②労務費、原材料費、エネルギー価格等が上昇した下請事業者からの申出があった場合、遅滞なく協議を行うこと③下請事業者における地域等に応じた賃金の引上げが可能と

なるよう、十分協議して取引対価を決定すること

2. 建設業法(第19条の3)「注文者は、自己の取引上の地位を利用して、その注文した建設工事を施工するために通常必要と認められる原価に満たない金額を請負代金の額とする請負契約を締結してはならない」

A社への対応方法としては、

(1) 上記1、2を念頭に価格交渉する
(2) 建設業下請トラブル専門の相談窓口である建設業取引適正化センター[TEL 03 (3239) 5095] への相談があります。

かながわで
つながる

達人の輪

今回の
達人

株式会社ふくすけ

代表取締役

栗田 大介 氏(47)

『サボかな』でつながる達人の輪! 茅ヶ崎保育園→茅ヶ崎小学校→茅ヶ崎第一中学校→茅ヶ崎高校と茅ヶ崎ブランドまっしぐら、茅ヶ崎駅南口で心地いいつながりの場を提供する栗田社長の登場です。



株式会社ふくすけ(とり介)
創業: 2005年
主要事業: 飲食業
所在地: 茅ヶ崎市幸町3-11
大和第2ビル1F
TEL: 0467 (88) 7707

KIP子: 雰囲気のあるお店ですね。仕込みのいいそうな匂い

栗田: 炭と塩と、芋焼酎にこだわってる焼鳥屋です。もう18年になります

KIP子: 駅南口の焼鳥屋さん激戦区で18年の実績、すごいです

栗田: いや、昔は茅ヶ崎に店が少なくて、南口のメンバーで「野毛みたいにしよう」とつながって、「湘南会」といった飲み会を開催し盛り上げてきたんです

KIP子: ライバルというよりお仲間

栗田: 同じ頃に店を持った歳の近い仲間の存在が、自分が店を続けてきた原動力です。斜向かいの中利さんは以前勤めていた店の憧れの先輩ですし、加納食堂さんや茅ヶ崎チャンプルさん、笑男酒場さんも

KIP子: 栗田社長はどうして焼鳥屋さんに?

栗田: 小さいころから親が家にいなかったのが、ジイちゃんに育てられました。ジイちゃんはパン屋で、学校給食にも卸していた。給食のパンは、誇らしく、経営者のジイちゃんは子ども心にもかっこよかったなあ。高校を出て、跡を継ぐつもりで外のパン屋に修行に出たのですが…



KIP子: どうしました?

栗田: 3カ月でばっくれて(苦笑)

KIP子: 遊んじゃいましたか(笑)

栗田: ニートに近い生活から飲食店にバイトに行くようになって。

出勤前に立ち寄るコンビニで、今の嫁がレジをやっていた

KIP子: 一目惚れですね!

栗田: 経済力だ! 仕事だ! って目が覚めました。「飲食店の

店長になったら結婚する」と約束し、焼鳥チェーン店の求人が目に入って就職。店長になるまで4年待たせましたが、結婚の翌年、長男が生まれた日に自分の店が持てました

KIP子: 愛が原動力ですね

栗田: 店が軌道に乗るまでは苦労させましたが…。思えばうちの店は、地域のつながりとか、人情、粋といったものを大事にして、それを心地よく感じるお客さんに愛されてきた。それはジイちゃんの昭和スタイルの商売なんですね。ジイちゃんは亡くなり会社はもうありませんが、近いうちにパン屋再建の夢が実現しそうです

KIP子: なんと!

栗田: パン屋で修業した若い子を、今度は自分が経営者として応援します。焼鳥に使っている高知の甘味塩で作るパンです

KIP子: 待ち遠しいです。本日は

栗田社長の生きざま、美学、ごちそうさまでした!



フットサルを通じて集った飲食店らが、湘南祭に出店した売上で児童養護施設にクリスマスプレゼントを届けた。(左から3人目が栗田氏。1人目は次号に登場の達人 守屋氏)

NEXT 次回は! UMEMARU Inc.
守屋代表におつなぎいただきました🍷



編集
後記

P.4-5のenmonoさんにメタバースでお会いするため初めてアバターを作った(Spatialのアプリが、画面越しに自動生成!)ら、蝶のはねが生えた。これまた初めてのことで驚いた(がんべい)

編集/発行

公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)

Kanagawa Industrial Promotion Center

横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル

TEL 045(633)5101 FAX 045(633)5018

無料情報誌「サボかな」
ご希望の方に
毎号お届けします。

